

公民館通信



2022年
12・1月号
No.305

イベントや講座は
HPを「[こちら](#)」をご覧ください。



たのしいまち

編集：たのしいまち編集委員

発行：多摩市立永山公民館 ☎206-0025 多摩市永山 1-5 ☎042(337)6661 FAX042(337)6003
多摩市立関戸公民館 ☎206-0011 多摩市関戸 4-72 ☎042(374)9711 FAX042(339)0491



ひとと心ネットワーク

パルテノン多摩の「まなびひろば」
OLIVE(オリーブ)で
待つてます〜す!!

NPO 法人シーズネットワーク副理事長 こどもひろばOLIVE(オリーブ) 事業管理責任者 島田 良恵さん

リニューアルしたパルテノン多摩4階に、令和4年3月「こどもひろばOLIVE」が誕生した。運営は、多摩市から委託を受けたNPO法人シーズネットワーク。島田さんは事業管理責任者として、来場者に目を配り、子育て中の親子を見守る。写真の背景は「わくわくひろば」。多摩産材の木の香り漂う温かい空間には、大型遊具『モクヤマ』が見える。こぶは幼児版スポーツクライミングのよう。左側はすべり台になっていて子どもたちが遊んでいる。たまたご型のひのきボールがいっぱい入った木のボールプール『モクタマ』もある。見渡せば、楽しい木のおもちゃが幾つも。1歳までの「よちよちルーム」や中央公園が見える「きらきらひろば」、事前予約制の「一時保育ルーム」(有料)もある。子ども向け、親子向けの楽しいイベントや講座も用意されていて、休日の1日の利用者は、300人を超えるとか。

島田さんは、流通関係で働いていたが、結婚後退社。子育てをしながら、学生時代に学んだ心理学を生かしてレターカウンセラーや電話子育て相談をし、多摩市に転入後は、当時発行されていた多摩市家庭教育通信「のびのび育つ子」の市民編集委員を務めた。2000年、「自分らしい働き方」を願う仲間とサークルを作り、5年後、子育て支援、女性の社会参画支援、まちづくりを主な目的として、シーズネットワークを結成。多摩市子ども家庭支援センター「たまっこ」も他のNPO法人と共同で受託している。地域子育て支援拠点のこれら施設では子育て相談も受けるそうだ。「一時保育もあります。ぜひお越しください。こどもひろばでゆっくり遊んで行ってね」と笑顔で話す。

行動力は抜群。3人の娘たちも成長し、さらに自由に動けるように。自分の子育てのモットーをお聞きした。しばらく考え、「お母さんのやりたいようにやる、かな?」とまた笑顔。抜群の行動力の裏には意志の強さとご家族の理解があった。シーズは種。根を張り花を咲かせ、実りで人を幸せにしていこう。

永山ウィンターイルミネーション



グリナードとベルブ永山を結ぶ広場には、毎年幻想的なイルミネーションが浮かび上がるのですが、今年もどーんと永どんが。見上げるようなツリーには色とりどりの光の玉が輝いているではありませんか。

子どもたちが楽しそうに赤い橋を渡っており、その下には青くて白く光る川が流れていきます。この世のものとは思えない幻想的な光景が今年も目の前に広がっています。

期間：1月31日(火)まで

時間：16時30分~22時

※点灯時間に変更となる

場合がございます



皆さん、お近くにお越しの際はぜひぜひひ立ち寄って、日頃の疲れを洗い流して下さいね。(楽)

サロンライトコンサート

◎12月10日(土)

J&O & Y

(バイオリン・ピアノ)

♪田中 百合子

(ピアノ)

◎1月14日(土)

♪シルクロードギター楽団

(ギター)

♪みつばトリオ

(ピアノトリオ)

会場：永山公民館ベルブホール

定員：130人(申込不要)

時間：15時~16時15分



やわらか音楽講座 ピアノで巡る季節の旅(冬編)

生演奏とお話で心やすらぐひと時を
楽しみませんか?

◎演奏曲

ドビュッシー：雪は踊っている

ピアソラ：ブエノスアイレスの冬

ショパン：子守歌 他

◎講師：風呂本佳苗氏
(ピアニスト)

◎日時：1月28日(土)

14時~15時45分

◎定員：25人
(市民優先申込先着順・未就学児不可)

◎申込：1月6日(金) 9時から

◎会場：永山公民館 第1音楽室



あそびとつといの広場

ピーかぶり

ベルブ永山の保育室で、親子でゆったり過ごしてみませんか?

開催日：12月8日・22日

1月12日・26日

時間：10時~12時30分

13時30分~16時

(受け付けは15時30分まで)

※イベントは11時と14時からの2回です。



小学校PTA連絡協議会・永山公民館共催講演会

「いろんな友達とわたし」親子で考える教室のダイバーシティ

子供たちを「虹」のようだと例えられる星山教授と違いを認め合うことの大切さについて考えてみませんか?

日時：1月30日(月)

9時40分~11時30分

会場：関戸公民館ヴィータホール

講師：星山麻木氏

(明星大学教育学部教育学科教授)

※直接会場へお越しください

公民館・TAMA女性センター

消費生活センター

利用者懇談会を開催します

利用団体の交流や意見交換を行います。

① 令和5年1月20日(金)

時間：19時~21時

会場：関戸公民館 大会議室

② 令和5年1月21日(土)

時間：10時~12時

会場：永山公民館 ベルブホール

※消費生活センター利用団体は永山公民館、TAMA女性センター利用団体は関戸公民館の各会場へお越し下さい。

※永山公民館会場では、手話通訳があります。

関戸地球大学院 第6講

受講レポート



「世界一幸せな国 フィンランド」

講師：恵泉女学園大学 教授 高橋 睦子 氏

地球大学院、今年度最終講である第6講は、フィンランドのお話でした。「世界幸福度調査」では、連続5年にわたり首位なのだそう。上位は軒並み北欧諸国がランキングしています。ちなみに、日本は2022年では54位。

フィンランドでは、子育て家族のための社会保障制度や、出産や子どもの支援である「ネウボラ」が充実していて、「切れ目のない支援」が実践されていました。15歳未満の子ども10万人あたりの虐待死亡者数は、1944年のネウボラ制度化以降、急激に減少したそうです。

「世界一幸福な国 フィンランド」は、ジェンダーギャップが非常に小さく、教育大国として学校教育・生涯学習ともに積極的に取り組まれています。北欧型の福祉国家は、国民の幸福度を高めているようです。

6回のうち、最も受講生が多かったこの講義、皆さんの関心の高さがうかがえました。

関戸公民館

スマホサロン

スマホでつながる 遠くの家族と近くの友達

今年の8月から始まった「スマホサロン」。以前は「スマホ教室」（現在は永山のみで実施）として12人が一斉受講する講義形式をとっていましたが、「個別に質問したい」「この操作だけがわからない」とのご要望にお応えするため、「パソコンボランティア多摩」と帝京大学ボランティアサークル「あめんぼ〜ず」メンバーのみなさんから数名の講師をお招きし、一人ひとりに個別で対応するブースを設置しました。対応時間は一人

30分まで。大学生とシニアのボランティアさんたちが親身になって対応します。ここでは、ボランティア講師のみなさんも、「デジタルペイについて尋ねられたけど、自分で使ってみないとわからないなあ、と思って、自



分も使い始めたんですよ。お昼のお弁当は、それで買いました！自分も勉強になりますね！」と学習意欲を覗かせていました。

皆さんもぜひスマホの「疑問・質問」がありましたら、お越しください。



偶数月に1回。場所は7階創作室です。実施日はたま広報かチラシでご確認ください。次回開催日時は、2023年2月17日（金）14時～16時 受付先着順です。

楽ちゃんの歩き倒すぞ！ With チャリンコ&ウォーク 「まちクエスト」を歩いてみた！ Vol.4



【聖蹟桜ヶ丘編 1～駅から東へ～】

さてさて、次は聖蹟桜ヶ丘駅を降りてみよう。中央改札を出て、まず西に向かって通路を突き当たるとイカリのような見慣れた『木のアート』のオブジェが。ああ、いつも見ているやつだ。それが、どうしたことが、あれ、どこにも見当たらない。どこだっけ？ あわててキョロキョロ探すと、ようやくあったあった、こんな隅っこだったか。しかも、唐突にオブジェだけがドンと建っていて、クイズの答えなどどこにも。目を皿のようにして探し回り、ようやく答えにたどり着いた。やった！ポイント、ゲット。



その近くに、これはもう超有名な、耳をすませば「青春ポスト」が可愛く建っている。「これは〈青春を見守る〉ポストです。あなたの夢を投函してください。耳をすましてあなたの努力を見守ります。夢を叶えたら再び報告してください。みんなが2回ずつ投函してくれることを願っています。」へえ、これ、映画「耳をすませば」ファンと地元の有志が作ってくれたんだ。



なんてシャレた文面だろう。どうしても2回、投函しなくなった。

今度は改札から伸びる通路を東へ突き抜けてみる。川崎街道へ右折すると、これまた有名な『楽人のプラ

ッツ』オブジェが。凱旋門のような門の前に、玉乗りオブジェが1人。門の上に音楽隊のオブジェが5人。え、この5人、少女？ どう見てもお爺さんに見えるんだが。ああ、もしかして、この玉乗りオブジェが少女で、指揮者だったりするのかな。後ろの楽団に指揮棒を振っているのかも。そう思ったらいきなり、何か美しいメロディーが頭の中をかすめて行った。さすが芸術の街、多摩市だ。

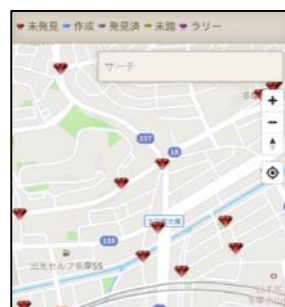
次は駅の北方面へ。ラスカルのマンホール、見つけ！しかしこれでどんなクイズが成り立つのか。ああ、同じアングルで写真を撮れ？ こうして私はクエストに、頭脳をこき使われるばかりか、写真を撮らされたり、何往復もさせられたり、けっこう体力も使われるのだ。こりゃ、健幸になるはずだわ。ありがとう、クエスト、わが友。



川崎街道を東へ行くと、ほどなく九頭竜公園が。『聖蹟桜ヶ丘の龍』公園にちなんだ数字？ ふいふい、わかるぞ。『記念碑』この開発は何年後に完成？ これが一筋縄では行かなかった。何年に開始して何年にできたから…えーと、引き算、引き算。『石の鳥居』いつ建てられた？ これまたぐるぐる探し回るハメになる。いつだってすぐわかるところに答えが転がっていないんだから。探しがいいのあることだ。そこから大栗川に近いところに『珍しい記念碑』があるらしい。しかし、どこから抜けようとしても、行き止まりでたどり着かない。最後は思い切り住宅地を抜けて大回り。あった！どこが珍しいんだろう。グルグルと碑の周りを

廻る。これも建てられた年か。ハッ、不審者だと思われていないか？(汗)

そこから住宅地を戻ると、駅から南下するさくら通りに出る。観蔵院だ。ここにもクエストが。少しお邪魔させてもらう。なに、『石の仁王様』の足が1本だけ上向いてるのは、右から何本目でしょうか？ 簡単、簡単♪ この指じゃん。しかし不正解。ど、どうして？ 左右逆に見てるのかと数字を入れ替えてみたが、やはり不正解。うむむ、なぜだ、こんな簡単なクイズがなぜ解けないのだ。問題をよくよく読み返してみると「ああ！そういうことだったのか！ まんまと引っかけたぞ」うれしくなって、さっそくその数字を入れてみると、ピンポン♪ やるなあ、クエスト。トンチの効いた問題を。



まずは地図で探そう。未発見は赤ダイヤ、発見済は黒いダイヤで地図上に示されているよ。こ、こんなにあるんだ〜。



地図のダイヤをポンと押すと、こんな画面が現れる。100m以内に近づいていれば、問題が表示される。

アプリのダウンロードは、

↓↓↓ 下のQRコードから行えます。



iPhone



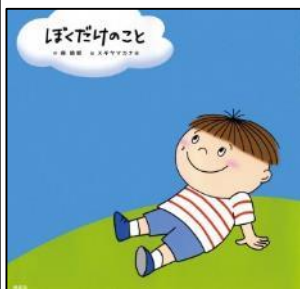
Android



多摩市文庫連さんの 本の紹介

『ぼくだけのこと』

作/森絵都 絵/スギヤマカナヨ 偕成社 2013年



世界には人間がたくさんいるのに、ぼくと同じ人間はいないってふしぎ。ぼくがぼくであることを数えてみた。ぼくは世界にただひとり!』

この世界に生きるそれぞれ一人ひとり、違う考えや思いがあります。この時代はそれを表現することが、とても難しいように思います。この絵本の主人公は家や学校、世界に思いを馳せ、自分にしかないもの・ことを見つけていきます。自分というたった一人だけの存在がとても尊いものだと、改めて気づかせてくれる一冊です。

多摩市文庫連絡協議会 かしのき文庫 室井ありさ

『へいわってどんなこと?』

作・絵/浜田桂子 童心社 2011年



この絵本は、保護者の方から教えていただきました。

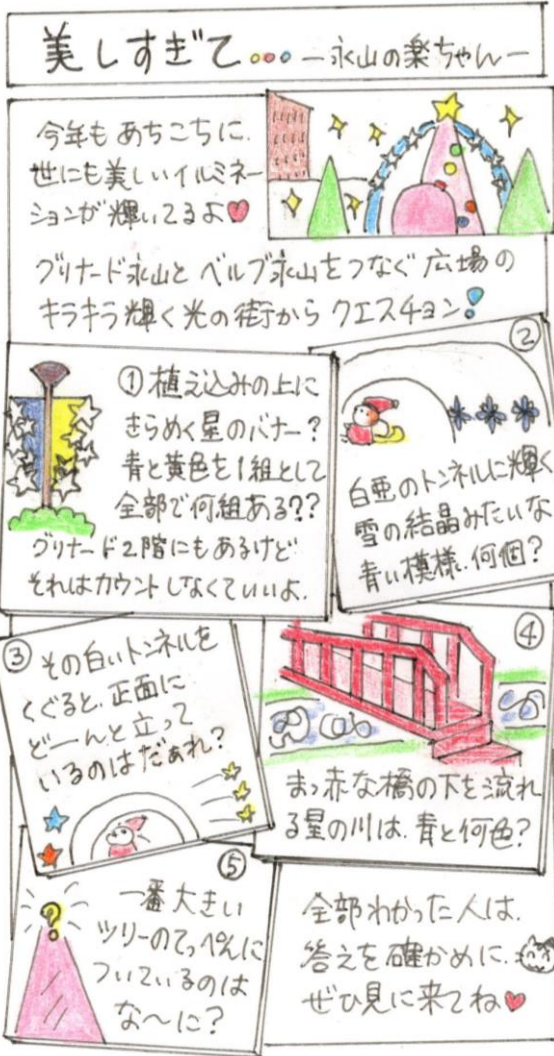
へいわってどんなこと? 「きつとね、へいわってこんなこと。せんそうをしない。ぼくだんをおとさない。いえやまちをはかいしない。」で始まり、いろいろな視点から平和について考え、問い返す作品です。

「おなかがすいたら だれでもごはんが たべられる。

ともだちといっしょに べんきょうだってできる。」

私たちが当たり前のようにしていたことが、平和でなくなると 出来なくなってしまう。その保護者は1歳の子に読んだと聞きました。子どもは戦闘機を見て「黒い飛行機 おおきい くじらみたい」と言っていました。子どもたちがこの飛行機を見なくて、絵本の一文にある「へいわって ぼくがうまれてよかったということ」と思える世界であって欲しいと願い、この本を紹介しました。

多摩市文庫連絡協議会 かしのき文庫 高島綺華



☆左手人差し指のコブ。普段は痛くもかゆくもないので、放置して20数年。しかしちよつと当たると痛くて飛び上がる。年々ぶつける頻度も増え、ついに手術を決意。純白のキレイな球の腫瘍が取れた。ヤッター、これであの激痛ともお別れ♪ 良性がわかるのが楽しみだ。 (楽)

☆冬のオリオン星座。小学生の頃、戸外で作業をする母を手伝いながらよく見上げていた。降るような星々の中のオリオン。神秘的だった。 (月)

☆あつという間に師走。もう来月は「来年」なんですわね。節電しながら静かにみかん食べながら新年を迎えたいと思います。 (す)

☆今号でご紹介した永山のほか、多摩センターでもイルミネーションが点灯しています。大きなツリーがなくなったのはちよつと寂しい気もするが、光のトンネルは今年も多くの人に来るのを待っているように光り輝いています！ (あ)

編集後記



What's JAZZ!
ジャズへの招待 vol.62

12月1日(木)の関戸公民館ヴィータホールで行われたWhat's JAZZに日本ジャズ界のスーパーレジェンドと呼ばれる方たちが登場し、素晴らしい演奏を聴かせてくれました。



(写真左から)
秋満義孝(ピアノ)・忍田耕一(トロンボーン)
稲葉国光(ベース)・スインギー奥田(ドラム)

保育室開放デー

【永山公民館】

12月19日(月) / 1月16日(月)
場所：第1・2保育室(ベルブ永山4階)
時間：10:00~16:00
※12:30~13:30は利用不可

【関戸公民館】

12月7日(水)・21日(水)
1月4日(水)・18日(水)
場所：保育室(ヴィータ7階)
時間：9:00~16:45
※12:30~13:30は利用不可

ⓧ ま際だ!!
ⓧ うある鷹は爪を隠し
ⓧ に物狂い
ⓧ のちをかけてやって
来てるぞ!
ⓧ けんな!! 球際!!!!
ⓧ ちゃんす、生み出せ~!!!!

